

子どもの姿

ついでに透明シートをつけてタライの近くに置いておくと、シートの上に水を流して遊び始めました。

Aちゃんが「ジョウロがいいねん」と、水を汲んできてシートにゆっくり流すことを繰り返していると、「きたー!」と向こう側でゆらゆらと流れてきた水に触っているBちゃんとCちゃん。Aちゃんは、ゆらゆらとシートの上を流れて行く様子が面白く感じているのか、何度も繰り返していました。



ジョウロがいいねん

きたー!

水、無くなったらもう一回しよう

子どもの育ちや学び

Aちゃんは、手に持ったジョウロから水が流れ出る様子や、シートを流れていく様子を見るのが面白く感じているので、水が無くなると何度も水を汲みに行っていました。

BちゃんとCちゃんは、流れてくる水の動きや感触の心地よさを感じているようでした。Aちゃんが流してくれる水を二人で同じようにワクワクしながら待つことも楽しかったようです。

同じ場所で水を使って遊んでいるAちゃん、Bちゃん、Cちゃんですが、面白く感じているポイントや見方はそれぞれ違います。自分のしていることをお互いに繰り返し、各々の面白く感じることを納得するまで遊び続けていました。

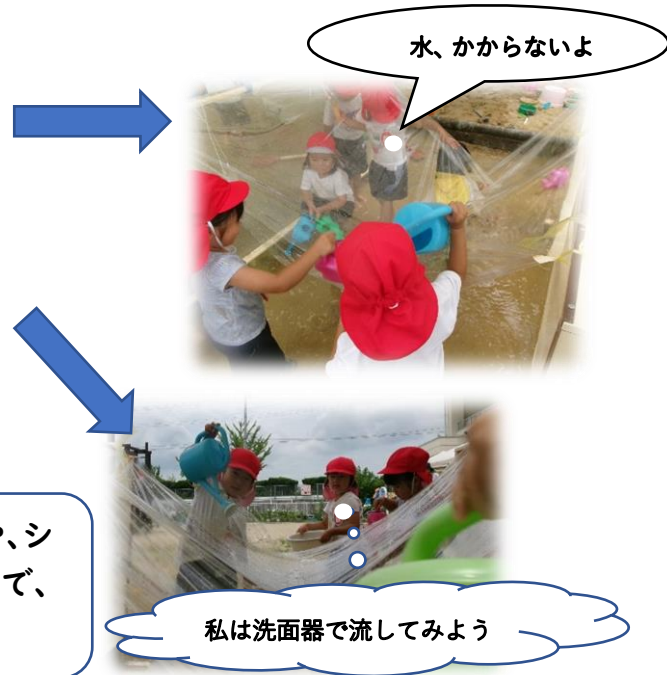
保育者の思い

水をシートに流して遊ぶことが好きな子どもたちは、今日はどのようにして遊ぶかな?

ジョウロの水を流すとシートの上をゆらゆら揺れながら流れていく様子を見て面白いと感じているのだな。

友達と一緒にワクワクしながら水が流れてくるのを待ったり、水の動きを見たり、流れてくる水に触って感触を楽しんだりしているな。

その後、いろいろな友達が遊びの場に来たり、用具を持ち替えたり、場所を移動したりして遊び続けていました。



水、かからないよ

私は洗面器で流してみよう

家庭だったら

一瞬で流れていく水に目を向けたり、水の感触を味わったりすることは子どもだけでなく、大人にとっても心地の良いことです。子どもたちが、水の面白さをどのように感じているのかに注目してみてください。